

齋藤溪舟 さいとう けいふう 小説家、俳人。生没年不詳。本名惠太郎。別號本東京、溪舟子。明治二十一年雜誌『新小説』の懸賞小説の作品「松前道分」が一等賞選（同誌第五年第一卷臨時増刊「初日の出」明治二十二年一月一日春陽堂に掲載）。

著書 『俳句雑壺小摺』（明治二十二年五月二日大阪・關西青年文學

會）、『紅覆盆子』（明治二十五年二月二十日大阪・駸々堂）、『評

俳諧二百年史（元祿之卷）』（明治四十四年二月二十日自隆文館）、

『女官物語』（大正元年十月十五日田口鏡次郎刊、自東堂書店發賣）、

『青山御所の陛下』（大正二年七月二十日自東堂書店）、『二十六夫

藩の藩學と士風』（本名、昭和十九年四月二十日全國書房）等。

